

与良川通信

～第33号～

令和4年11月30日 発行



野木駅前イルミネーション

工事名：栃木南部農業水利事業
与良川統合排水機場建設工事
発注者：農林水産省 関東農政局
受注者：前田建設工業株式会社

野木町観光協会HPより

「安全」「環境」「品質」を最優先して作業を行ってまいります。
ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力、何卒宜しくお願いします。
ご意見、ご感想がありましたら、お気軽にお声掛けください。

令和4年 10月末現在
工事進捗率：85.0%

【文責】
田野 伸午



はじめに

木々の葉もすっかり無くなり、吐く息も白くなり
いよいよ冬本番を迎えます。
今年も残り一か月、引き続き安全最優先で工事を
進めてまいります。



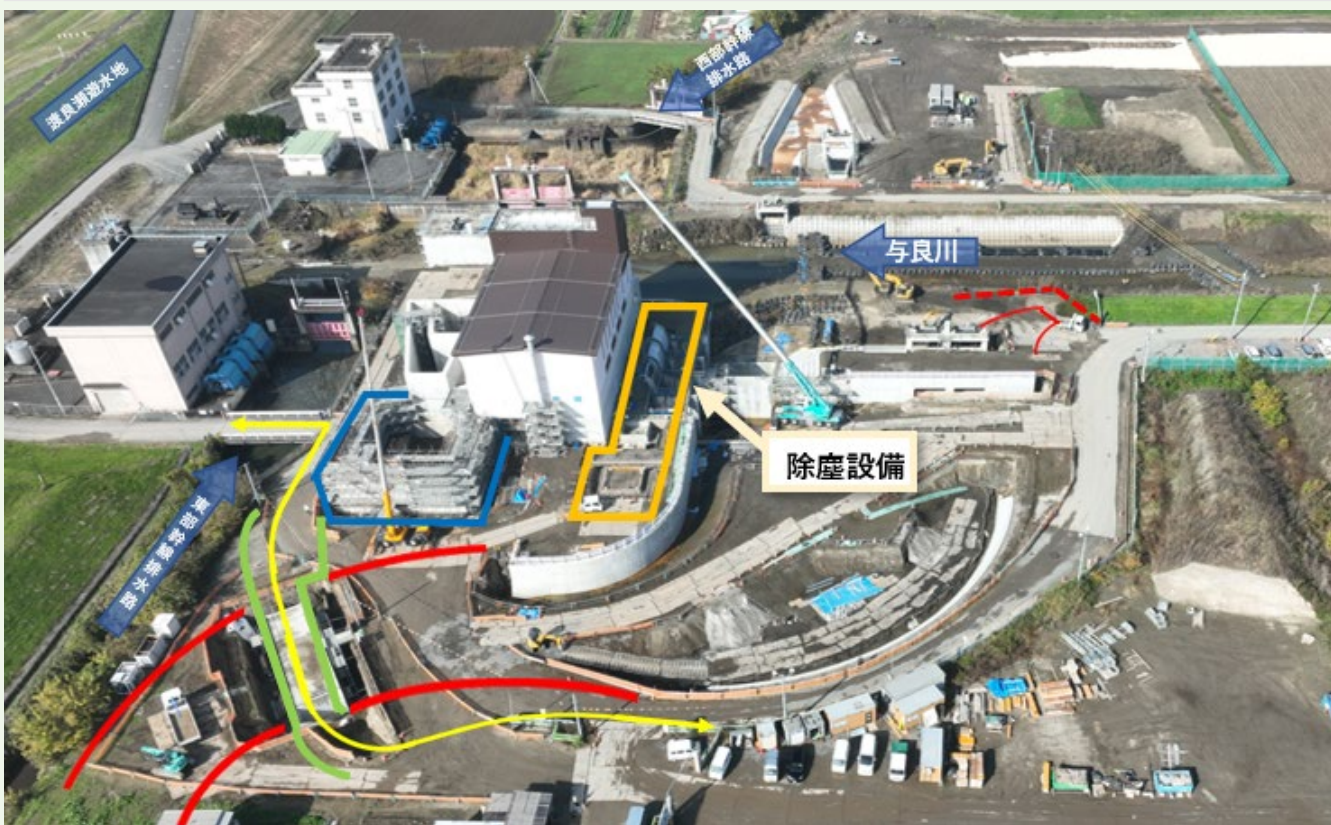
11/26



渡良瀬遊水地
ヤナギ・セイタカアワダチソウ
除去作戦に参加しました

これからの施工について

付替橋 梁が完成しガードレール設置後に道路を切り替えます。
その後、遊水池のブロック積みを延長し、掘削～底張りコンクリートを打設して、
来年3月より通水します。貯油タンク擁壁もまもなく完成し、埋戻し工の後、
貯油タンクを搬入据付け、消防検査を済ませて燃料を充填します。
来年4月の試運転開始に向けて、除塵機設備の設置も順調に進んでおります。



わたしたちの暮らしに欠かせない

日本の農業と水の歴史

シリーズ②

～「ムラ」から「クニ」へ
農業から発展する集団生活～

弥生時代～
飛鳥時代



稲作には大量の水が必要！水路をつくる工事や収穫のため、
集団で生活をする「ムラ」が日本各地でつくられます。
その中でも強い力を持った「ムラ」はやがて「クニ」へと発展し、
古墳などのさらに大きな工事をおこなうことも可能となりました。

弥生時代

紀元前200年～
西暦250年ごろ

古墳時代

250年ごろ～592年

飛鳥時代

592年～710年

邪馬台国をはじめ
数多くの「クニ」が誕生する

大陸より鉄を作る技術が
伝わり、農具が発達し、
大きな水路がつけられ、
水田の面積も増えました。

また、水や土地をめぐり
「クニ」同士の争いも
絶えませんでした。

農業土木の技術から
生まれた古墳

農地の拡大のためかんがい用
の大規模なため池や、洪水を
防ぐ大堤防がつけられました。

これらの高度な土木技術を
応用し、各地の豪族は
大きさを競うように
古墳をつくらせました。

統一国家
日本の誕生

大和政権は
大化の改新（645年）
を経て統一国家
となります。

この頃より、
米が税金として
納められ、通貨
となりました。

邪馬台国の
女王卑弥呼
（生年不明-242-248）



安田 颯彦 作品
滋賀県立近代美術館蔵

鉄製の農具
（弥生時代後期～）



神戸市埋蔵文化財センター収蔵

世界最大のお墓 仁徳天皇陵（大仙陵）古墳

仁徳天皇の政治では、
和珥池や横野池、
茨田堤など、
数多くの土木工事が
おこなわれました。

大阪府 堺市



大阪観光局HPより

参考文献

関東農政局HP「「農」ってなに？！ー農を科学してみよう！」
<https://www.maff.go.jp/kanto/nouson/sekkei/kagaku/index.html>
神戸市埋蔵文化財センターHP「鉄製農具（てつせいのうこうぐ）」
https://www.city.kobe.lg.jp/culture/culture/institution/center/relics/art/details/13_2.html
クボタHP 稲作の歴史
<https://www.kubota.co.jp/kubotanbo/history/>
全国観るナビ 栃木県 小山市
<https://www.nihon-kankou.or.jp/tochigi/092088/detail/092088af2170115349>

古墳は与良川近くにもあるよ！



6世紀ごろ築造
びしゃもんやま 古墳
毘沙門山古墳
小山市中里813

